1 はじめに

アラヤ識キャビネットについて

アラヤ識キャビネットは、アラヤ識をもっと便利に使うための機能拡張ツールです。アラヤ識のデータ保管用ファイル (メモ帳(1))を 10 個まで管理でき、それを自由に入れ換えることができます。そして、分類項目コンボ(2)をメモ帳ごとに使い分けたり、複数のメモ帳で共有することも可能です。

1 メモ帳 :アラヤ識が使用するデータが記録されているファイル

2 分類項目コンボ:アラヤ識の大分類・小分類に表示される内容が記録されているファ

イル

Pentium はインテル社の登録商標です。

Microsoft, Windows, Windows NT, Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国 及びその他の国における登録商標です。

その他の製品は、各メーカーの商標です。

2 動作環境

<ハードウェア>

CPU : Pentium 以上

メモリ: 48MB 以上 (64MB 以上を強く推奨)HDD: ツールのインストールに 1MB 以上

(ツール実行にはアラヤ識データサイズの2倍以上の空き容量が必要)

ディスプレイ解像度 : 800×600 以上

・データファイル1つのサイズについて

ex.) 400 字詰原稿用紙一枚分を 1 件とすると、1000 件登録したデータファイルのサイズは、 およそ 1MB 程度となります。

<ソフトウェア>

動作 OS : Windows98/SE、WindowsMe

WindowsNT 4.0、Windows2000、WindowsXP

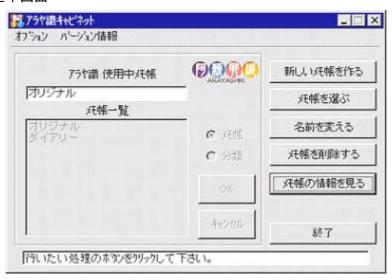
必要ソフトウエア:アラヤ識

3 画面説明

アラヤ識キャビネットの主な画面は以下の3つです。

- ・基本画面
- ・分類項目コンボ選択画面
- ・メモ帳情報画面

基本画面



分類項目コンボ選択画面



メモ帳情報画面



4 アラヤ識キャビネットの起動と終了

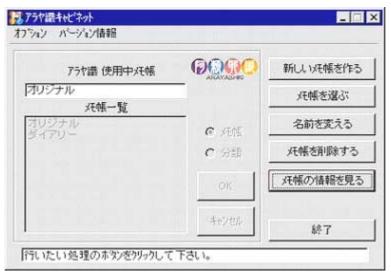
4.1 起動

次の方法で起動します。

Windows のタスクバーの $\overline{A9-F}$ ボタンをクリックし、プログラム $\overline{A9-F}$ では、アラヤ識 アラヤ識 ボキャビネットをクリックします。

初めてアラヤ識キャビネットを起動したときは、「既存のメモ帳に名前を付けて下さい。」と メッセージが表示されます。次のページの アラヤ識キャビネットを初めて起動した時 を参照して下さい。

アラヤ識キャビネットが起動して、基本画面が表示されます。



アラヤ識キャビネットを初めて起動した時

アラヤ識キャビネットをインストール後に初めて起動した時は、以前にアラヤ識を起動したことがあるか無いかで起動パターンが異なります。

1.アラヤ識を起動したことがある場合

以下の操作で既存のメモ帳をアラヤ識キャビネットに取り込む処理を行います。

「既存のメモ帳に名前を付けて下さい。」というメッセージが表示されます。 OK ボタンをクリックして下さい。



「メモ帳名」欄に、メモ帳の名前を入力して下さい。デフォルトでは「オリジナル」 が表示されます。名前を入力したら OK ボタンをクリックして下さい。

(全角 15 文字まで)



注意

キャンセルボタンをクリックする と、処理を行わずにアラヤ識キャビ ネットは終了します。 画面が分類項目コンボ選択画面に切り替わります。デフォルトでは で入力したメモ帳と同じ名前が表示されます。分類項目コンボ名を入力して OK ボタンをクリックして下さい。(全角 15 文字まで)



注意

キャンセル ボタンをクリックする と、処理を行わずにアラヤ識キャビ ネットは終了します。

基本画面に戻り登録完了です。



2. アラヤ識を起動したことが無い場合

メモ帳が存在しない状態で基本画面が表示されます。メモ帳がない状態では「新しくメ モ帳を作る」以外は使用できません。



4.2 終了とオプション

4.2.1 終了

次の方法で終了させます。

1.タイトルバーのxボタン(終了ボタン)をクリックする

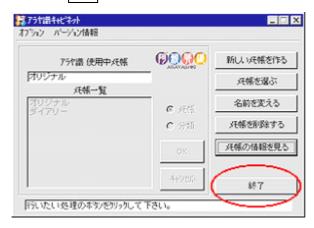
アラヤ識キャビネットのウィンドウのタイトルバーにある、xボタン(終了ボタン)を クリックして下さい。



「終了しますか?」とメッセージが表示されます。 はい(Y)がタンをクリックするとア ラヤ識キャビネットが終了します。

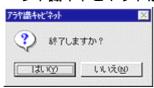


2.ツールの終了ボタンから終了する



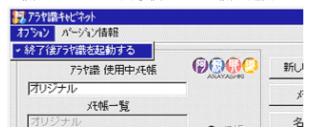
アラヤ識キャビネットの右下にある終了ボタンをクリックして下さい。

「終了しますか?」とメッセージが表示されます。 はい(Y) ボタンをクリックするとア ラヤ識キャビネットが終了します。



4.2.2 オプション

メニューバーのオプションをクリックすると、下図のように「終了後アラヤ識を起動する」と表示されたメニューが現れます。このメニューをクリックするとチェックが付き、アラヤ識キャビネット終了後にアラヤ識が起動します。



下図のようにチェックがはずれている状態では、アラヤ識キャビネット終了後にアラヤ識 は起動しません。



5 機能説明

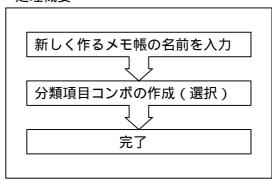
5.1 新しいメモ帳を作る

アラヤ識で使うメモ帳を作成し、アラヤ識キャビネットに登録します。この時、使用する分類項目コンボを新規作成したり、既存のものから選択して他のメモ帳と共有する事ができます。

注意

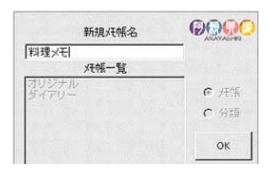
処理中にキャンセルボタンをクリックすると処理を行わずに基本画面に戻ります。

<処理概要>



新しいメモ帳を作るボタンをクリックして下さい。

新しく作るメモ帳の名前を入力して、**OK**ボタンをクリックして下さい。 (全角 15 文字まで)

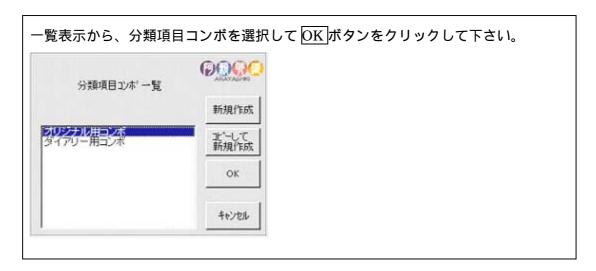


分類項目コンボ選択画面が表示されます。

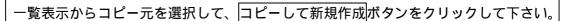


ここで、 で作成したメモ帳で使用する分類項目コンボを設定します。 分類項目コンボの割り当ては次のA~Cの方法があります。いずれかの処理を行って下さい。

A.既存の分類項目コンボを選択(共有)する



B. 既存の分類項目コンボの内容をコピーして新しく分類項目コンボを作成する

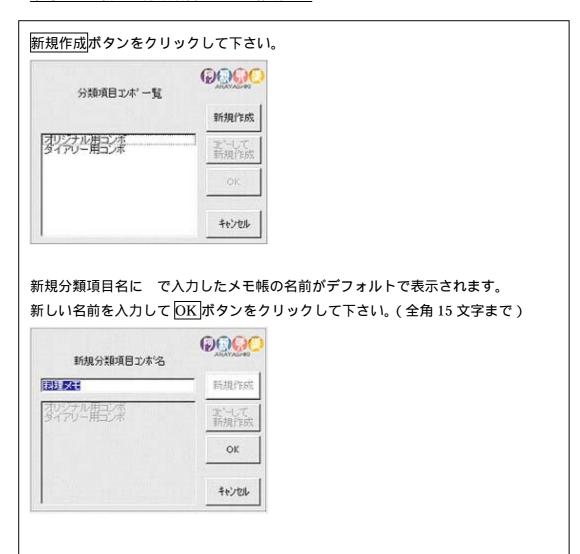




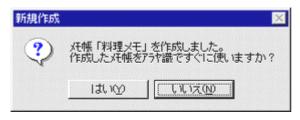
新規分類項目名に で入力したメモ帳の名前がデフォルトで表示されます。 新しい名前を入力して OK ボタンをクリックして下さい。(全角 15 文字まで)



C.中身が空の新しい分類項目コンボを作成する



以下のメッセージが表示されます。作成したメモ帳を直ちにアラヤ識で使用するなら はい(Y)ボタンをクリックして下さい。そうでない場合は<mark>いいえ(N)</mark>ボタンをクリックして 下さい。



基本画面に戻ります。登録完了です。

5 . 2 メモ帳を選ぶ

アラヤ識で使うメモ帳を設定します。

注意

処理中にキャンセルボタンをクリックすると処理を行わずに基本画面に戻ります。

<処理概要>

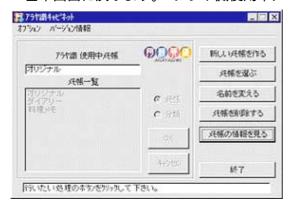


メモ帳を選ぶボタンをクリックして下さい。

使いたいメモ帳をメモ帳一覧から選択して、OKボタンをクリックして下さい。



基本画面に戻ります。「アラヤ識使用中メモ帳」が変更され完了です。



5.3 名前を変える

アラヤ識キャビネットに登録したメモ帳や、分類項目コンボの名前を変更します。

注意

処理中にキャンセルボタンをクリックすると処理を行わずに基本画面に戻ります。

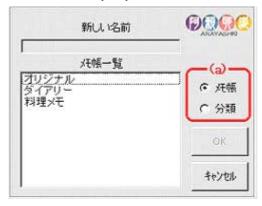
<処理概要>



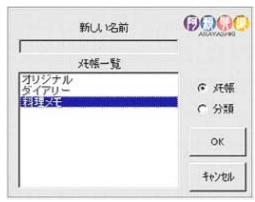
5.3.1 メモ帳の名前を変える

名前を変えるボタンをクリックして下さい。

下図の(a)の「メモ帳」に()が付いていることを確認して下さい。「メモ帳」をクリックすると()になります。



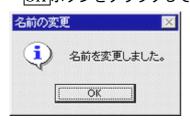
アラヤ識キャビネットに登録されているメモ帳が表示されますので、選択して OK ボタンをクリックして下さい。



新しい名前を入力して OK ボタンをクリックして下さい。(全角 15 文字まで)



「名前を変更しました。」とメッセージが表示されます。 OK ボタンをクリックして下さい。

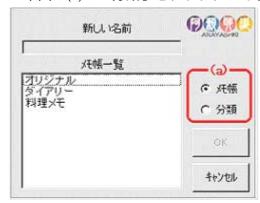


基本画面に戻ります。

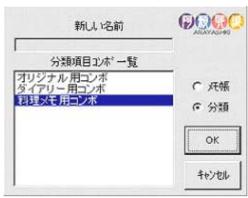
5.3.2 分類項目コンボの名前を変える

名前を変えるボタンをクリックして下さい。

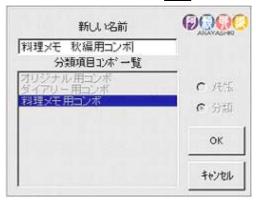
下図の(a)の「分類」をクリックして下さい。



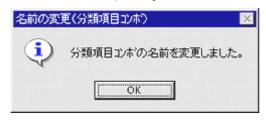
「分類」に()が付いていることを確認して下さい。一覧表示された分類項目コンボから、名前を変更したい分類項目コンボを選択して、OK ボタンをクリックして下さい。



新しい名前を入力して OK ボタンをクリックして下さい。(全角 15 文字まで)



「分類項目コンボの名前を変更しました。」とメッセージが表示されます。 OK ボタンをクリックして下さい。



基本画面に戻ります。

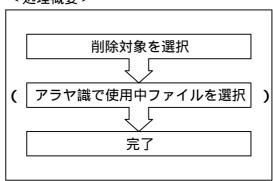
5 . 4 メモ帳を削除する

アラヤ識キャビネットに登録したメモ帳と分類項目コンボを削除します。この時、分類項目 コンボは、他のメモ帳と共有している場合は削除されません。

注意

- ・削除してしまったメモ帳は、元には戻りませんので十分留意して行って下さい。
- ・処理中にキャンセルボタンをクリックすると処理を行わずに基本画面に戻ります。

< 処理概要 >



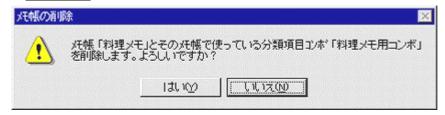
メモ帳を削除するボタンをクリックして下さい。

メモ帳一覧から、削除したいメモ帳を選択して OK ボタンをクリックして下さい。

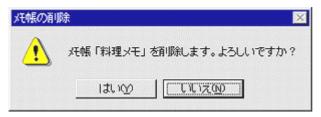


以下のメッセージが表示されます。

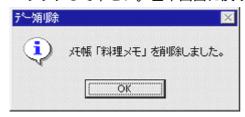
メモ帳及び分類項目コンボの削除を実行するなら、はい(Y)ボタンをクリックして下さい。 いいえ(N)ボタンをクリックすると処理を中断し、基本画面に戻ります。



分類項目コンボが共有されている場合はメッセージ内容は以下のように表示されます。この場合、削除されるのはメモ帳のみ行われます。



「メモ帳「」を削除しました。」とメッセージが表示されます。OKボタンをクリックして下さい。基本画面に戻り、削除完了です。



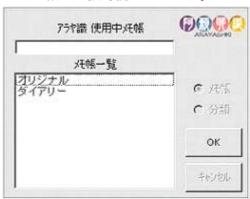
《アラヤ識使用中メモ帳を削除した場合は以下に続きます。》

「アラヤ識 使用中メモ帳」を削除した場合は、 のメッセージの後に「アラヤ識で使用 するメモ帳を選択してください。」とメッセージが表示されます。

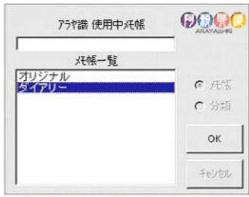
OK ボタンをクリックして下さい。



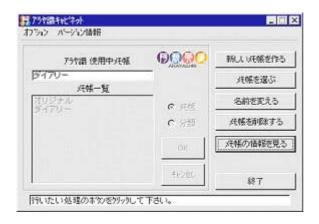
メモ帳が選択可能となります。



アラヤ識で使用するメモ帳を選択して OK ボタンをクリックして下さい。



基本画面が表示されます。メモ帳の削除と、「アラヤ識使用中メモ帳」の選択が完了です。



5.5 メモ帳の情報を見る

アラヤ識キャビネットに登録したメモ帳と、メモ帳が使用する分類項目コンボを一覧表示します。

メモ帳の情報を見るボタンをクリックして下さい。

一覧画面を別ウインドウで表示します。

左側がメモ帳名、右側がそのメモ帳で使用している分類項目コンボ名です。



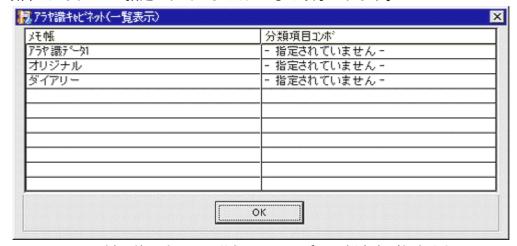
OKボタンをクリックするとメモ帳の情報一覧画面を終了します。

6 メモ帳管理情報の再創成

パソコンのシステムダウンや、何らかの原因で管理情報等の不整合が発生した場合は、アラヤ識キャビネットはメッセージを表示して終了します。アラヤ識キャビネットを再起動すると、管理情報の再創成を行います。

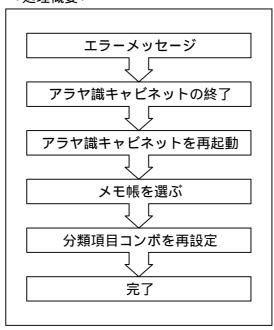
注意

アラヤ識キャビネットの管理情報の再創成を行うと、メモ帳と分類項目コンボの関連づけが 失われます。再創成直後の状態をメモ帳の情報を見るボタンで確認すると下図の様に、分類 項目コンボに「指定されていません」と表示されます。



このままアラヤ識を使用すると、分類項目コンボの更新内容が保存されません。 必ず、アラヤ識キャビネットで分類項目コンボの再設定を行って下さい。

<処理概要>



何らかの障害が発生したとき、「内部エラーが発生しました。アラヤ識キャビネットを終了します。」とメッセージが表示されます。 OK ボタンをクリックして下さい。アラヤ識キャビネットが終了します。



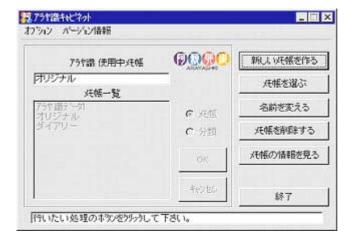
アラヤ識キャビネット終了後、アラヤ識キャビネットを再起動します。

すると、「アラヤ識キャビネットの管理情報が失われています。管理情報を再創成します。」 とメッセージが表示されますので、OK ボタンをクリックして下さい。



再創成が行われ、基本画面が表示されます。

分類項目コンボの再設定を行います。メモ帳を選ぶボタンをクリックして下さい。



メモ帳を選択して OK ボタンをクリックして下さい。



「選択したメモ帳で使用する分類項目コンボが見つかりません。使用する分類項目コンボを選択し直して下さい。」とメッセージが表示されます。OKがメランをクリックして下さい。



下図の様に、分類項目コンボの選択画面が表示されます。分類項目コンボの選択を行って OK ボタンをクリックして下さい。



分類項目コンボの再設定が完了します。

存在するメモ帳全てに ~ の操作を行って下さい。

《名前を復旧できなかったメモ帳について》

再創成で名前を復旧できなかったメモ帳には、「アラヤ識データ X」(X は 0 ~ 9 の数字)と自動的に付与します。「メモ帳を選ぶ」でメモ帳を選択してアラヤ識キャビネットを終了します。その後、アラヤ識を起動させて内容を判断し、必要に応じて名前の変更を行って下さい。

│7 アラヤ識キャビネットに登録したメモ帳をバックアップする

万一に備えて、定期的にバックアップを行うことをおすすめします。

1. バックアップの方法

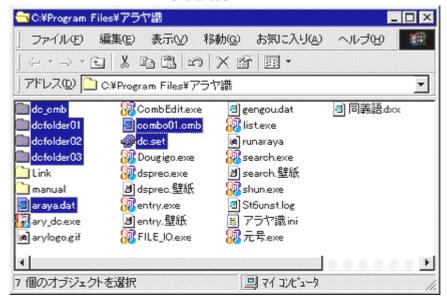
エクスプローラやマイコンピュータ等を使用して、下記のファイルとフォルダをフロッピーディスクや MO 等にコピーして下さい。

<バックアップ対象ファイル及びフォルダ>

Cドライブ	
「Program Files」フォルダ配下の「アラヤ識」フォルダ(注)	
バックアップ対象ファイル名	バックアップ対象フォルダ名
Araya.dat	dcfolderXX
Combo01.cmb	(XX は 01~10 の数字)
dc.set	dc_cmb

(注)インストール時に、インストール先フォルダの設定を変更しなかった場合です。

<ファイルとフォルダの選択画面例>



2.バックアップデータの復元方法

データや環境を復元したい場合は、エクスプローラやマイコンピュータ等を使用して、バックアップ媒体(フロッピーディスクや MO 等)から下記のフォルダにデータを上書きでコピーします。

<バックアップデータコピー先フォルダ>

Cドライブ

「Program Files」フォルダ配下の「アラヤ識」フォルダ(注)

(注)インストール時に、インストール先フォルダの設定を変更しなかった場合です。